

# NPO法人

# 一期 J A M

年次報告書 2019.04~2020.03



NPO法人一期JAMは国連にて採択された  
SDGs（持続可能な開発目標）の達成に向け  
『日本とアフリカをつなぐ活動』  
『人と人をつなぐ活動』に取り組んでいます



## 理事長挨拶

2019年度も多大なご支援を頂き、誠にありがとうございました。



現在、音楽活動を中心にしながらも、いちご食堂(こども食堂)、ワサワサごみひろい、国際交流事業、街づくり、フェアトレードなど活動は多岐に渡ります。

私たちの取り組む活動は、命に直接関わる問題ではなく一見すると抽象的に感じてしまう事も少なくありません。しかし、この"人と人がつながる"ことは、現代社会において最も難しくまた重要であると私達は考えております。

私たちが暮らす社会から沢山の交流が生まれる事は、その後の世界平和にも繋がると言っても大袈裟ではありません。

私たちの活動一つひとつは小さいものかもしれませんが、網の目のようにつながっていくことで、社会の流れを変えることが可能であると信じ、さらに活動を発展させていきたいと思っております。これからも、一期JAMへのご支援と、活動へのご参加、ご関心をよろしくお願いいたします。

NPO法人 一期JAM 理事長

「多くの皆さまの"つながり"や"交流"を支え、ひと・地域をつなぎ、  
日本と世界をつなぐ。  
そしてお互いが認め合い多様性溢れる社会の実現を」



### ◆◆一期JAMの掲げるビジョン◆◆

さまざまな活動を通して、日本とアフリカをつなぎ、明るく楽しい社会を目指します!

- ・思いやりのある多文化共生の社会
- ・社会的コミュニケーション不足を解消、機会の創出
- ・地域社会の円滑化
- ・アフリカ文化・産業の価値を広める

### ◇◇一期JAMのミッション◇◇

人と人がつながる場の提供により社会に貢献します!

- ・地域交流と国際交流をクロスオーバーさせた新たな交流の創造
- ・音楽の楽しさの共有
- ・協力し合う大切さを子どもたちに伝える
- ・世代間やその他のギャップを緩和する
- ・アフリカ音楽を伝えるアーティストの活躍の場を増やす



# 2019年度 活動総括

2019年度の当団体の活動は、9種類のワークショップ、10種類のスペシャルワークショップ、4種類の練習会（体験会）合計23種類のワークショップを開催し、参加人数は約1000名近くにのびりました。

公演・イベント活動は36箇所、合計54公演。

こども食堂（いちご食堂）は5回の開催と例年以上に充実した1年となりました。

7月のいちご食堂in武蔵新田は、音楽と国際交流そして地域交流がひとつになった私たちの理念そのものと言える催しになり、

翌月8月横浜で行われたアフリカ開発会議（TICAD）においての西アフリカギニアと鹿児島県三島村と横浜の子ども達を一つに結ぶイベントに携った事は、当法人のこれまでの活動の集大成と言えるべきものとなりました。

また約2年間という長いスパンでのプロジェクトに携われた事は団体運営の自信にも繋がる大きい出来事となりました。

これまで当法人は活動を通して多くの人々との交流を広げ、様々なニーズにお答えする事で活動の幅を少しずつ広げて参りました。

設立当初は音楽活動(公演、ワークショップの運営など)という一本の柱でしたが、設立6年目となる現在は国際交流事業、地域交流事業(こども食堂)が加わり活動の幅も広がる中、2019年度は、当団体の活動目的でもある多くの皆さまの『つながりや交流を支え、ひと・地域を繋ぎ、そして日本と世界も繋ぐ』を、これまで以上に具体的に遂行し達成する事ができ、団体として一つステップアップしたと実感できる年となりました。

しかし、2020年初頭から猛威をふるい始めたコロナウイルスの感染拡大はNPO一期JAMにも大きな影響をあたえております。

我々にとって"人と人をつなぐ"とは、実際に人と会い会話をし、ぬくもりを感じる事を前提としており、その殆どに制限が付いてしまった現在は、新たな交流を見出さないといけなくなったと感じております。新たなルールの中でどのような活動が可能か？皆さまに思いを伝える事ができるかを日々、模索しております。

そして今年度も当団体に関わる全ての皆さまの笑顔を増やす事を目標に精進して参りたいと考えております。

## 1. ワークショップ事業

## 2. ライブ・イベント 主催、出演

## 3. 学校・福祉関係での演奏、ワークショップ

## 4. オリンピック・パラリンピック ホストタウン三島村との協働事業

## 5. いちご食堂

## 6. ワサワサごみひろい

## 7. イヌワリアフリカ出店



# 1. ワークショップ事業

西アフリカの伝統的打楽器「ジャンベ」にとどまらず各国の楽器やダンス・ヨガ・ものづくりなど様々なワークショップを主催、たくさんの交流と笑顔がうまれています。



2019年度もたくさんのワークショップを開催させていただきました。  
一期JAM主催のワークショップ、練習会は計170回。

練習会はライブ出演に向けた内容に特化しています。

毎月や隔月での定期ワークショップではこれまでの経験や参加回数に偏ることなく楽しめる内容を講師と共に日々模索し実践、フィードバックをもとに都度改善しています。

ワークショップ	講師	回数
子どもも大人も！初心者ジャンベワークショップ！	一期JAM	8
一期JAM初心者ジャンベWorkshop	一期JAM	11
西アフリカの弦楽器"コラ"ワークショップ	ヤクバ・ジャパテ	1
海marukoでウクレレ・三線ワークショップ！	入江規夫	9
一期JAM presents！カホンワークショップ	足立学	11
一期JAM presents！はじめてのドラムサークル！	Hiromi Hachisu	10
ケニアのシェイカー"カヤンバ"ワークショップ	大西匡哉	4
Wontanaraでハンドパンワークショップ！	Rian Musik	9
一期JAM式リズム教育 モニター体験会	永松レイ	4
ディジュリドゥ&ジェンベ スペシャルコラボワークショップ	NATA・岩原大輔	1
一期JAM presents！ヴァカバコネ ジャンベワークショップ	Vakaba Kone	1
ペノア・ミロゴのバラフォンワークショップ	ペノア・ミロゴ	2
コートジボワール ジャンベ&ダンスワークショップ	Vakaba Kone・レン	2
一期JAM presents！奈良大介ジェンベワークショップ	奈良大介	2
ソニートルーベ"グオッカ"ワークショップ	ソニートルーベ	1
ババラ・バンダラ ジャンベワークショップ	Babara Bangoura	1
たけちゃん×まこちゃん 新春ジャンベ教室	桑水流真・山崎剛司	1
一期JAM presents！Moccolyのアフリカダンスワークショップ	モッコリー	2
誰でもWelcome！アフリカダンスワークショップ	橋本里美	12
WONTANARA下丸子ヨガ	YUKIE	6
アフリカ布で描こう！オリジナルエコバック作りワークショップ！	Niwa Michiyo	1
Wontanara泥染めワークショップ	白鳥 紗也子	2
	<b>合計</b>	<b>101</b>

これまで当法人の楽器ワークショップはジャンベのルーツである西アフリカ地域のものが中心でしたが、今年はハンドパン、ウクレレ、三線、ディジュリドゥ、カヤンバ、グオッカのように、従来よりも広い地域の楽器に触れて頂く機会を多くご用意いたしました。

普段はジャンベをメインにやっている方が他の楽器にチャレンジしたり、その反対も然りで、新たな楽しみや、世界のさまざまな文化を知ってもらう機会になればと考えております。

練習会	講師	回数
ジャンベ練習会	一期JAM	58
バラフォン練習会	永松レイ	11
	<b>合計</b>	<b>69</b>

**ワークショップ成果・実績**  
**開催 170回**  
**参加者合計 915名**



## 2. ライブ・イベント 主催、出演

ワークショップ、練習会で習得したリズムやダンスでイベントに出演しています。

### イベント出演

4月
SDGs/ハッピーアースパレードin渋谷 アースデイ東京 大田区こどもガーデンパーティー
5月
キメラGAMES Vol.7 フェアトレードマルシェむさしの 横浜チャレンジスポーツ
7月
なかはらっぱまつり インユニティ 第2回二子玉エコ駅伝&5kエコマラソン 鈴木太郎議員パーティ
8月
瀬谷区制50周年記念イベントこども読書フェスタ 所沢 お祭り演奏 武蔵新田 真夏の宵の緑日 KaMING SINGULARITY ちょうふグローバルフェスタ ザ・リバープレイス自治会主催 夏の音楽祭 港北区国際交流ラウンジ 親子で楽しむアフリカ体験 共生共創事業 WASAWASAジャンベワークショップ 第7回アフリカ開発会議 (TICAD7) サイドイベント
9月
Tupige ngoma! パランゴマ アフロナイト
10月
第17回オズフェスタ2019 大田福祉作業所 ふれあいまつり 下丸子ふれあいフェスティバル ホッチポッチミュージックフェスティバル フェアトレードむさしのフェスタ
11月
OTAふれあいフェスタ おおた区民大学講座 学習支援 横浜チャレンジスポーツ 国際都市おおた芸術祭 グリーンフェス
12月
音楽で一日楽しく遊ぼう! メイあさかセンター
2月
モロッコマルシェ
3月
奈良大介 あそびのじかん

純粋な音楽ライブから、エコ・フェアトレードイベント、地元のお祭りまで様々なライブに出演しています。

今年は8月にTICAD(アフリカ開発会議)が開催されたこともあり、一期JAM事務所のある大田区やその他行政からお話を頂くことが多く、たくさんの方にアフリカ音楽を楽しんでもらえる機会が増えたことを嬉しく思います。

また武蔵野地域ともご縁を頂きフェアトレードイベントに出演させていただきました。

つながり協力店である海marukoさんではウクレレ・三線ワークショップの講師でもある入江規夫さん、ジャンベ奏者の奈良大介さん出演のライブを計9回主催し、地元の方々との新たな繋がりも増えました。

### イベント主催・協力

海maruko LIVE (入江規夫・奈良大介)	9回
国際都市おおた芸術祭	
Tupige ngoma! パランゴマ アフロナイト	
心酔う アフリカナイト『ナラカリケイタ+レイ』	
奈良大介 あそびのじかん	

ライブ・イベント 成果・実績  
出演 31回  
主催・協力 13回



## 3. 学校・福祉関係での演奏、ワークショップ

お子様、福祉施設向けにそれぞれアフリカや太鼓の文化を伝える紙芝居の読み聞かせや一期JAMオリジナルのリズム教育・体験プログラムを取り入れたワークショップを行っています。



### 東糀谷放課後ひろば

1年程前より月に1度訪問しています。

ジャンベ、ドゥンドゥン、バラフォンなどアフリカの楽器の演奏、ダンス、衣装体験などの異文化体験により、知的好奇心を育み、コミュニケーション能力や協調性を高める授業内容を目標としています。

2019年度は2月、3月がコロナウイルスの影響により中止になり、計10回の訪問となりました。

回を重ねる毎に叩くときは叩く、話を聞くときは聞くというメリハリが見えはじめ、それとともに説明や手順、リズムも覚えてしっかりと演奏するようになりました。

また、最近では自発的に音楽に合わせて踊る等の自己表現も出てきました。担当の先生より「他のクラスより出席率がよく、みんな毎回楽しみにしている」との言葉を頂いています。

平日の訪問でスタッフの人数確保や予定の調整など大変なこともありますが、子どもたちの無邪気な笑顔や成長を肌で感じることができ、私たちも毎回とても楽しく、そして学ばせてもらっています。

3月予定していた今年度の発表会は中止になってしまいましたが、2020年度も訪問を継続させて頂く予定です。

### 11/7 鎌倉幼稚舎幼稚園

11月のお誕生日会で演奏させて頂きました。

令君のバラフォンで『何の曲でしょうか?』クイズでスタート。

アンパンマンやちびまる子ちゃんの曲で子どもたちは大盛り上がりでした!

紙芝居、演奏をして最後はみんなでダンス♪素直で明るく自由な子どもたちに私たちもとっても癒されました!!

鎌倉幼稚舎のみなさん、ありがとうございました!!



### 5/26 横浜チャレンジスポーツ

NPO法人BLACKSOXさま主催の『横浜 チャレンジスポーツ!』にて演奏いたしました。『全ての子も達をスポーツで笑顔に』を掲げ、障がいのある子もない子もみんなで一緒に『やってみる』『見てみる』を体験してもらった後は太鼓のリズムでボール投げやカルタ遊びを親子、ボランティアさんも一緒に楽しみました

### 11/10 おおた区民大学 学習支援

『まちでくらす ～障がいのある人の学校卒業後の生涯学習を考えよう～』こちらの公開講座の学習支援団体としてお招きいただきました。スライドを使ってジャンベやアフリカの文化、国内でのジャンベの広がりや一期JAMの活動を説明したのち、ワークショップ形式で叩き方やアフリカンダンスのレクチャーを行いました。

### 12/22 音楽で一日楽しく遊ぼう!

埼玉県朝霞市のNPO法人メイあさかセンター主催。障がい児、障がい者、高齢者、誰もが一緒に音楽でつながり、楽しめる素敵なイベントです。

一期JAMも知的障がい児・者と共に療育音楽でリハビリテーションと仲間づくりをしている『療育音楽を楽しむ会』のメンバーとコラボさせて頂きました。

自分たちのステージ以外にも他チームへの応援参加、みんなでパブリカダンスなどたくさん楽しませていただきました!

# 4. オリンピック・パラリンピック ホストタウン三島村との協働事業



ホストタウンとは、東京2020大会に向けて、スポーツ立国、グローバル化の推進、地域の活性化、観光振興等に資する観点から、特定の自治体が応援する参加国・地域の「ホストタウン」となり、人的・経済的・文化的な交流を図ることを推奨している国の制度です。

一期JAMは、ギニア共和国のホストタウンである鹿児島県三島村からの依頼を受け、三島村の子供達、みしまジャンベスクール校長 徳田健一郎先生と共に、演奏指導、楽器提供等、東京での活動のサポートをしています。



8/25～8/27

## 「WASAWASA! ジャンベワークショップ&ミニコンサート」 KAAT神奈川芸術劇場

こちらは2019年夏に横浜で開催されたアフリカ開発会議(TICAD)に合わせ、神奈川県主催の共生共創事業の一環として行われたイベントで、神奈川県とギニア共和国、そして2020年オリンピックにおいてギニア共和国のホストタウンとなった鹿児島県三島村の子どもたちが、アフリカ音楽を通じた国際交流によって多文化共生を推進することが目的です。



講師は一期JAM理事長 山崎と理事のモモ・ケイタが務めました。日本在住9年となるモモ・ケイタが、参加者の子ども達には日本語で解りやすく時にはユーモアを交えてジャンベの叩き方をレクチャー。

2日目から鹿児島県三島村の子どもたち(以下”みしまっ子”)が合流しました。三島村はジャンベを通じてギニア共和国とおおよそ30年来の交流があり、村の小中学校ではジャンベの授業があります。若き情熱あふれるみしまっ子の演奏に、講師・スタッフ陣一同圧倒されてしまいました。合同ワークショップが終わると同時に、遠路はるばる来日したギニア共和国の子どもたちが会場に到着！大きな歓声と拍手に包まれました。

## 8/27～8/30 TICAD7サイドイベント

横浜市内において、アフリカをホストタウンとする自治体とアフリカ各国関係者との交流を行う、サイドイベントが開催されました。

音楽による日本とアフリカの融合として、長井市、笠間市、埼玉県幸手市、宮崎県日向市、三島村、中城村、北中城村の伝統芸能奏者がトーゴ、ベナン、チュニジア、ギニアの演奏家とTICAD会場周辺にて共演。

最後には全体で動画も撮影。音楽や踊りの融合により、遠く離れたアフリカとホストタウンの方々どうしがつながることができ、参加者のみならず観客の皆様の間にも感動の輪が広がりました。

8/27コンサート本番当日。会場は、子どもたちの演奏を一目観ようとするお客さまと関係者で一杯になりました。大勢のお客さまが見守る中、三島村村長によるジョレの歌唱と共に、「神奈川×ギニア×三島村」の子どもたちによる熱い演奏が始まりました！私たち一期JAMも演奏補助と裏方に分かれ、子どもたちをサポート。そして最後のフレーズをみんなで叩き終わると、会場は割れんばかりの拍手と歓声に包まれました！あつという間のひと時でしたが、国や立場を超えて協力イベントを成功させることができ一同大変感激しました。

私たち一期JAMのミッションである「地域交流と国際交流をクロスオーバーさせた新たな交流の創造」「音楽の楽しさの共有」「協力し合う大切さを子どもたちに伝える」を達成することができたと思います。

## 3/1 「Web版 ホストタウンサミット」撮影 八芳園

2/22に開催予定であった「ホストタウンサミット2020」が、新型コロナウイルス感染症の拡大防止等のため中止となりました。代わりに動画等でのweb版ホストタウンサミットのページを作成することになり、3/1にその撮影に参加して参りました。演出を担当して下さったみしまジャンベスクール校長 徳田健一郎先生と共に、カリブ諸国で有名な打楽器であるスティールパンのコラボ演奏を実現しました。



# 5. いちご食堂



いちご食堂は、大人も子どもお年寄りも全ての世代が交流できるコミュニティ(こども)食堂です。  
 みんなで笑顔で温かいご飯を食べて家族のようにつながれる居場所づくりを目指し、  
 2017年3月より開催しています。



## いちご食堂×国際交流

今年度のBIG NEWSとして、いちご食堂を通しての駐日ギニア共和国大使、サンクン・シラ閣下との交流があげられます。  
 7月7日、七夕のいちご食堂の際、いつも利用してくれる周辺地域の方々に非日常的な体験をして貰いたいという思いでスペシャルゲストとしてシラ大使にお声かけし、なんと、当日はご夫妻でご参加頂きました！！

七夕の笹に子どもたちと皆で飾り付けし、そうめんと一緒に食べ、レクリエーションでは"ギニア共和国についてより詳しく知ろう"というクイズを実施。最後はギニア式、ジャンベのリズムに乗せてアフリカンダンスを会場の皆で踊りフィナーレ！

「こども食堂と国際交流」の方向性や今後の取り組み方に悩む時期が多くあった私たちにとって、転換点となる忘れられない喜ばしい一日になりました。

その後、シラ大使から「ありがとう。次は私たちがあなた達を招待したい」というお言葉を頂き、早速、翌月に中目黒大使公邸にていちご食堂番外編を実施することに。  
 たくさんのギニア伝統料理が用意され、大使のお話も聞きながら皆で音楽も楽しみ、前回から引き続いて更なる交流を深めるまでに至りました。



### 一期JAMつながり協力店である『海maruko』さんにて定期開催が決定！

武蔵新田、鶴の木での開催に加え、今年度から一期JAM事務所ご近所で、つながり協力店の海marukoさんでの定期開催が決定しました！

1月は通常開催、3月にはコロナウイルスにて休校になったご家庭やご近所の方々に向けて『地域応援』を掲げ、お手頃価格にてテイクアウトの提供を行いました。



日にち	開催場所	食事提供数	メニュー
5/12	鶴の木三丁目 町会会館	39	たけのご飯・煮物・スープ
7/7	矢口文化会館(新田神社敷地内)	54	そうめん・野菜の煮びたし
8/17	ギニア共和国 大使公邸	56	ギニア郷土料理
11/23	国際都市おおた芸術祭	50	おにぎり・豚汁
1/18	海maruko	44	カレーライス・サラダ
3/21	海maruko	60	テイクアウト カレー 他
3/28	海maruko	72	テイクアウト 冷やし中華 他

計 375

いちご食堂 成果・実績

開催回数 7回

食事提供数 375食





## 6.Wontanaraでワサワサごみひろい

2018年より、大田区下丸子を中心に地域の皆さんと一緒にごみひろい活動を行っております。

ワサワサとは西アフリカのマリンケ族の言葉で「みんなノッてるか〜い?」の意味。

また何かハッピーな出来事があった時にも表現する言葉。

国籍、人種、世代も関係なく、楽しみながら誰でも参加できるプロジェクトとして  
 沢山の皆さまと交流を広げられればと思っております!!

【Give & Takeな関係を作るために！】  
 ~コンセプトは 国際交流×地域貢献~



アフリカを始めとした所謂、第三諸国は  
 普段支援をされる側(テイク)のイメージが  
 強いと思います。

ワサワサごみひろいは、在日外国人の皆様  
 が地域貢献(ギブ)に積極的に参加すること  
 でより交流を深め、ギブ&テイクの場つく  
 りをすることが目標です!!

ご参加は子どもも大人もどなたでも  
 大歓迎！そして在日外国人の皆さまの  
 ご参加を広く募集しております^^



### 7/20 Wontanaraでワサワサごみひろい！Vol.9

地元下丸子での開催。

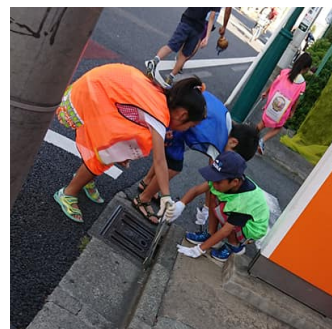
キレイな印象の下丸子ですが実際に街をまわると  
 駐車場やコンビニの脇、植垣の中など目立たない場所に  
 たばこの吸い殻や空き瓶など結構落ちている事に気づきます。  
 少人数の参加でしたがいつものように道行く方  
 にご挨拶したり、お話しをしたり、交流を深めながら和やかに  
 無事終了しました。



### 10/5 Wontanaraでワサワサごみひろい！Vol.10

元住吉オズ通りにて行われる『第17回オズフェスタ2019』  
 こちらのイベント前に近隣のみなさまと交流も兼ねて  
 商店街をごみひろいしました(△▽△)/

地元の子どもたちや、他の出演者の方もみなさま笑顔で  
 取り組んでくださり、楽しかった〜！との感想を頂きました！



# 7.イヌワリアフリカ出店



日にち                      イベント名    8月    ギニア支部長    バー由美子が9年ぶりの帰国！

5/25	フェアトレードマルシェむさしの
6/16	1day for AFRICA
8/4	武蔵新田 真夏の宵の縁日
9/1	Tokyo Africa Collection
10/27	フェアトレードむさしのFESTA
11/23.24	国際都市 おおた芸術祭
2/9	モロッコマルシェ

計7回

ギニア現地法人『イヌワリアフリカ』代表であり、今年度から一期JAM理事に就任したバー由美子が9年ぶりに一時帰国いたしました！

TICAD7に合わせた、ギニアと鹿児島三島村の子どもたちが交流するプロジェクトにおいてギニア現地でのパスポートの取得などサポート等を昨年イヌワリアフリカで担当。

『ギニアと日本の子供たちが太鼓で繋がるプロジェクトが実現されるのを是非ともこの目で実際に見たい』というのが、今回の9年ぶりの日本帰国の1番の目的となったそうです。

帰国に合わせ、9/1に開催された「Tokyo Africa Collection」（アフリカ起業支援コンソーシアム協賛）にて、出店。以下はバー由美子ブログより抜粋です。

↓  
今回、久しぶりに自分でお客さんとやりとりのできる楽しさを体験することができました。

沢山の方がイヌワリアフリカの商品に興味を持って下さり、本当に嬉しかったです。そして、ギニアに住んでギニアの人たちと物作りをしている事をお話すると、もっと話を聞きたいとおっしゃって下さり、関心を持っている方が今とても多いのだなという事も分かりました。

若い皆さんがとってもキラキラとした目でギニアでの事を知りたい教えてください！とか、アフリカに興味があるんです、とか、国際協力に興味があるんですとかおっしゃる姿を見て、やっぱり熱い若者はいるんだ・ちゃんというんだ！とここで気がついたわけです。

今までギニアから長年出てなかったしそういう方に接する機会もなく、今の若者は熱くないという声しか聞いていなかったけれど、実際日本でそういう熱い思いを持つ若者たちに会えたことがかなり嬉しく、未来の希望を感じ、自分も良い刺激を受けました。

そんな素敵な出会いやいろいろな気づきを沢山頂いた「Tokyo Africa Collection」！主催者の皆様に感謝です。そして出展の機会を下さったアフリカ起業支援コンソーシアムにまたまた感謝です！ありがとうございました。



# 一期JAM / Wontanara Tokyo NEWS



7/27 ギニア大使とWontanaraTokyoでお食事会

駐日ギニア共和国大使、サンクン・シラ閣下が  
当法人の事務所兼店舗 Wontanara Tokyoに  
初来店下さいました。  
一期JAMメンバーと軽食を囲み親交を深めました。

8/2 ラジオ出演

F Mヨコハマ に出演させて頂きました(^^) /

番組はLovely Day♡～hana金～の中の

"This Is Me ～今日から主役！"というコーナーにて

"日本アフリカ国際交流企画WASAWASA! ジャンベワーク  
ショップ&ミニコンサート"のPRをさせて頂きました。

写真はパーソナリティのはなさんとの一枚。



9/23 ラジオ出演

J-wave 日曜 朝の番組“makemyday“の前田智子さんが  
ご来店！番組一押しのアクティビティ、イベントを  
紹介するコーナーにてジャンベの演奏を体験、  
レポートして下さいました！

6月 NPO一期JAMが商店などに運営協力(ワークショップやイベントのオーガナイズ、宣伝協力、WEBの相談、  
人員協力など)を行い、街の活性化を目指す『つながり協力店』制度を開始。

9月 WASAWASAワークショップの様子を神奈川新聞・テレビ神奈川でご紹介頂きました。

12月 のぼり旗を作りました！"NPO法人 一期JAM"と"いちご食堂"の2種類です^^

3月 コロナウイルスの影響でワークショップ、ライブ等がすべて中止に。YouTube配信を本格化させました。



# ご支援いただいたみなさま

## 皆様からのご支援は活動の大きな力になっています。

2019年度はシンカブルマンスリーサポーターキャンペーンにより、新しく多くの方にご支援いただきました。

皆様の期待に応えられるよう、課題をひとつずつ克服しながら成果につなげていきます。

改めまして 一期JAMの活動にご賛同いただいたすべての方に心より感謝を申し上げます。

子どもの明日を育み、今日を支える。



株式会社 明日葉  
<https://www.ashita-ba.jp/>



アフリカ専門 輸入 卸販売

**AFRICANSQUARE**

有限会社 アフリカスクエア  
<http://www.african-sq.co.jp>



学校法人ともだち 鎌倉幼稚舎幼稚園  
<https://www.kamakurayyhp.com/>

## Syncable



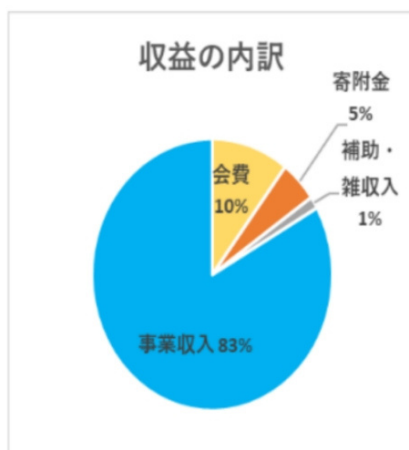
1月末より寄付のプラットフォームサービス Syncable(シンカブル)さんにご協力頂き サポーター募集のキャンペーンを行いました。 マンスリーサポーター(賛助会員)として今も継続して くださっている方、単発でのご寄付を下さった方 あわせて約40名の方にご協力頂きました。 応援、ご協力頂きました皆様、ありがとうございます！！

# 2019年度 財務会計報告

## ◆活動計算書(2019年4月～2020年3月)

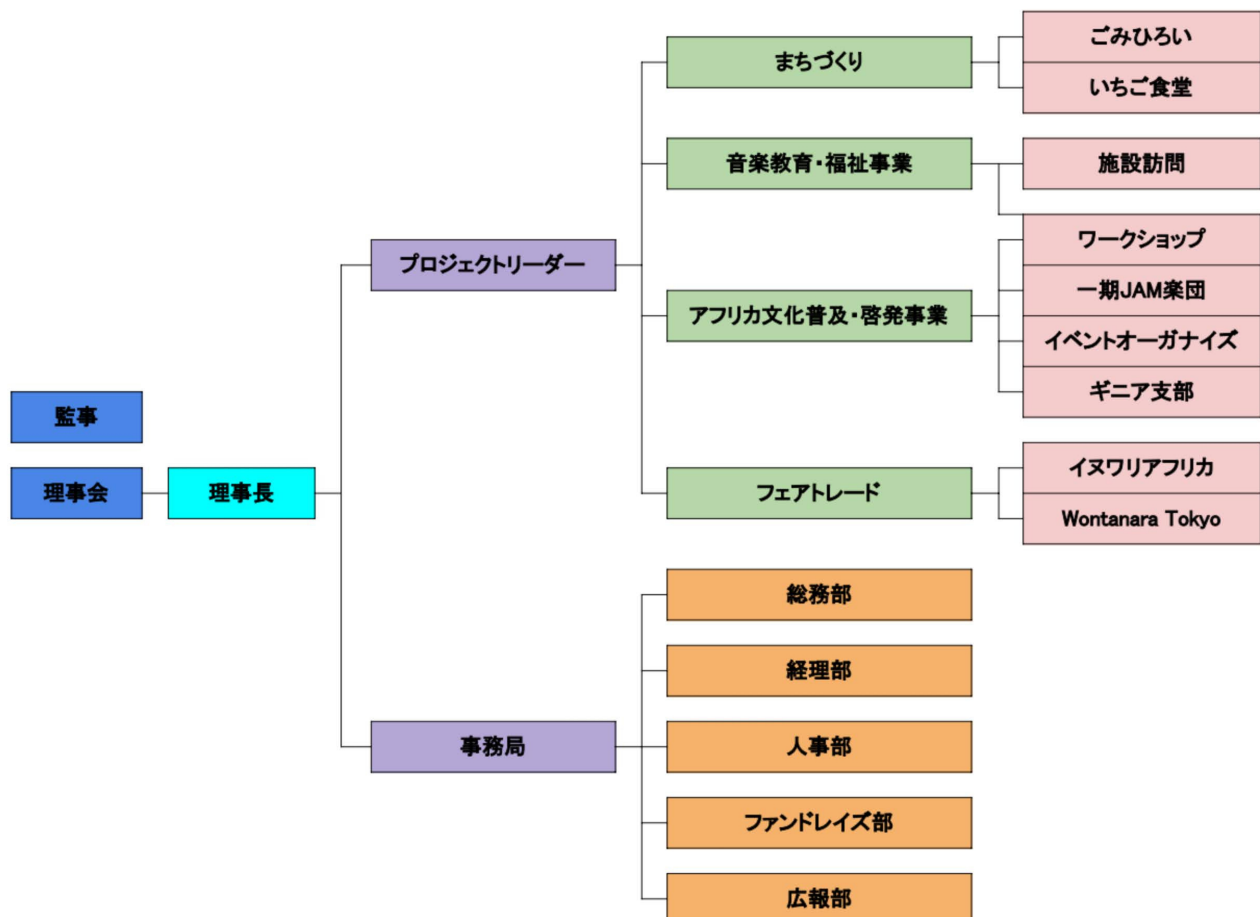
(単位：円)

科目		金額
I	経常収益	
	1 受取会費	サービス利用会員受取会費 421,457
	2 受取寄附金	受取寄附金 203,111
	3 受取助成金等	受取国庫補助金 30,585
	4 事業収益	ワークショップ等事業収益 2,320,900
		レンタル機器貸出(楽器) 57,000
		フェアトレード事業 588,033
		イヌワシアフリカ支援事業(委託販売) 180,939
		子ども食堂 234,110
	5 その他収益	雑収益 27,900
	経常収益計	4,064,035
II	経常費用	
	1 事業費	フェアトレード事業仕入原価 232,025
		会場費 455,343
		諸謝金 721,486
		地代家賃 959,040
		その他費用 1,532,879
	事業費計	3,900,773
	2 管理費	0
	経常費用計	3,900,773
	当期経常増減額	163,262
	当期正味財産増減額	163,262
	前期繰越正味財産額	(1,002,299)
	次期繰越正味財産額	(839,037)



# 団体概要 / 組織図

団体概要	
正式名称	NPO法人 一期JAM / NPO Ichigo Jam
代表理事	山崎 剛司
法人格取得	2013年12月24日
会員数	正会員 31名 / 団体賛助会員 3団体 / 個人賛助会員 31名 いちごジャンベ会員 11名
役員一覧(五十音順)	
代表理事	山崎 剛司
副代表理事	松井 昭伸
理事	山崎 拓史 (Mocloud Music Group代表社員) セコ・サンチェス(Cosmic Vibration Rhythm ARTIST / リズム人材教育指導) バー由美子(ギニア支部長『イヌワリアフリカ Inuwali Africa』代表) 橋本 里美(アフリカンダンサー / ピラティス / ヨガインストラクター) モモ・ケイタ(アフリカンアーティスト)
監事	矢萩大輔 (有限会社 人事・労務 代表取締役)



# 活動への参加・ご寄付について

一期JAMは組織の理念に賛同し、活動に参加・支援してくださる方を随時募集しています。

## ★一緒に活動する★

ライブ・イベント・ワークショップ・練習会に参加、出演する  
初心者、経験者 どなたさまでも大歓迎！

プロボノ・ボランティアスタッフとして参加する  
空き時間、得意分野を生かして楽しく参加できます。お気軽にどうぞ！



## ★会員になる★

### 賛助会員になる

理念に共感していただき活動を支援してくださる方への会員制度を設けています。

【個人】1,000円~/月 【団体】10,000円~/年

### いちごジャンベ会員になる

楽しいジャンベライフをお得にサポート

【個人】2,000円/月

各会員制度には各種特典・優待がございます。詳しくはHPもしくはスタッフまでお声がけください。

## ★寄付をする★

口座へのお振込・クレジットカードでのご支援  
いちご食堂へお米やお野菜のご支援



### ご自宅にある古本・不用品・洋服・ブランド品を送る

各NPO及びボランティア支援団体様のご協力のもと、ご自宅にある不用品の査定額にて支援することができます。  
ワークショップ会場、事務所への持ち込みも大歓迎！

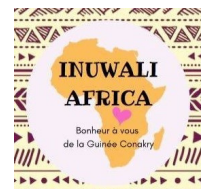


## ★情報をシェアする★

Facebook やSNSでいいね！やシェアをする ブログや SNS で一期JAMの活動を紹介します  
ぜひ情報発信のご協力をお願いします！

## ★お買い物をする★

イヌワリアフリカ・Wontanara Tokyoでお買い物する(^▽^)/





# NPO法人 一期JAM

〒146-0092 東京都大田区下丸子3-8-15 渡部ビル201

TEL & FAX : 03-6459-8013

MAIL: info@ichigojam.org

HP <http://www.ichigojam.org/>

Twitter Blog Facebook Instagram ⇒

